

- 1) テーマ：豊かな里海の創生～沿岸域と河川流域の関係～
 - 2) 開催日：平成 30 年 8 月 3 日（金）
 - 3) 場 所：東京会場：地球環境カレッジホール（東京都世田谷区）
大阪会場：いであ(株)大阪支社ホール（大阪市住之江区）
 - 4) 参加者：東京会場 61 名，大阪会場 41 名
 - (2) はじめての技術セミナー
 - 1) テーマ：はじめての次世代シーケンサーを使った活性汚泥の菌叢解析
 - 2) 開催日：1 日目：平成 30 年 8 月 24 日（金）
2 日目：平成 30 年 9 月 26 日（水）
 - 3) 場 所：1 日目：東京農工大学
小金井キャンパス
2 日目：産業技術総合研究所つくば西
 - 4) 参加者：15 名
 - (3) 第 64 回日本水環境学会セミナー
 - 1) テーマ：水環境における環境 DNA を用いた生物モニタリング
 - 2) 開催日：平成 31 年 1 月 25 日（金）
 - 3) 場 所：自動車会館大ホール（東京都千代田区）
 - 4) 参加者：74 名
2. 見学会の実施
- (1) 第 33 回見学会
 - 1) 開催日：平成 30 年 10 月 26 日（金）
 - 2) 場 所：信州大学アクア・イノベーション拠点（COI）（長野県長野市）
 - 3) 参加者：18 名
3. 水環境懇話会の開催
- (1) 第 45 回水環境懇話会
 - 1) 開催日：平成 30 年 8 月 27 日（月）
 - 2) 場 所：日本大学理工学部駿河台校舎（東京都千代田区）
 - 3) パネルディスカッション：事業環境の変化に伴う、水道管路業務の新たな取り組み
 - 4) 参加者：37 名
 - (2) 第 46 回水環境懇話会
 - 1) 開催日：平成 30 年 12 月 20 日（木）
 - 2) 場 所：日本大学理工学部駿河台校舎（東京都千代田区）
 - 3) テーマ：水にとつての SDGs
 - 4) 参加者：29 名
4. その他
- (1) 関連学協会の講演会等を協賛・後援した。
 - (2) IWA 団体会員の会費支払手続きを代行した。
 - (3) 日本学術会議と連携して活動する防災減災・災害復興に関する学会ネットワーク「防災学術連携体」に継続して参画した。
 - (4) 環境工学連合講演会を開催する日本学術会議 土木工学・建築学委員会企画分科会環境工学連合小委員会に継続して参画した。

◇活動報告

現在、公益社団法人日本水環境学会には、7つの支部と19の研究委員会があり、それぞれ活発な活動を続けています。これらの活動を広く会員の方々に知っていただくため、前年度の活動報告をご紹介します。ご参考までに連絡先リストも掲載いたします。皆様の研究活動発展の一助になれば幸いです。

平成30年度支部活動報告

▼北海道支部

1. 幹事会

- 第1回幹事会
平成 30 年 7 月 19 日，北海道大学，出席 8 名
議 題：見学会，支部表彰，本部シンポジウム，水環境文化賞
- 第2回幹事会（メール審議）
平成 30 年 12 月 10 日
支部表彰
平成 31 年 3 月 11 日
幹事選挙開票，役員・幹事決定，支部推薦理事の件

2. 支部見学会

平成 29 年 8 月 17 日～18 日，参加者 15 名
標茶町塘路終末処理場（膜分離活性汚泥法）を見学

3. 支部表彰「クリオネ賞」

「札幌旭丘高等学校」にクリオネ賞を授与。平成 30 年 3 月 12 日に旭丘高校にて表彰式

4. 支部作製 DVD の頒布

水質測定教材「水環境をまもる～河川での採水と現地測定～」を販売

5. 共催企画

東北支部企画の第13回人工湿地ワークショップを共催

▼東北支部

1. 幹事会

- 第1回支部幹事会
開催日：2018 年 5 月 26 日（土）
場 所：仙台市戦災復興記念館 4 階第2会議室
出席者：23 名

内 容：総会・講演会，2018年度活動計画等

• 第2回支部幹事会

開催日：2018年10月20日（土）

場 所：岩手県盛岡市 岩手大学

出席者：14名

内 容：支部セミナー，支部研究発表会，水環境文化賞候補の推薦，研究会活動報告等

2. 支部総会

開催日：2018年5月26日（土）

場 所：仙台市戦災復興記念館 4階研修室

参加者：25名

3. 支部講演会

開催日：2018年5月26日（土）

場 所：仙台市戦災復興記念館 4階研修室

参加者：31名

講演会：

【講演1】平成29年度東北・水環境保全賞受賞記念講演「『弘前だんぶり池づくり』」

ひろさき環境パートナーシップ21 村田孝嗣氏

【講演2】「マイクロプラスチックがもたらす化学物質汚染の現状と課題」

東京農工大学農学部 高田秀重氏

4. 支部セミナー

開催日：2018年10月20日（土）

場 所：岩手県盛岡市 岩手大学復興祈念銀河ホール

参加者：63名

内 容：セミナー「岩手の水環境を守るための取組・研究と最近の話題」

(1)「人為による河川環境の変化－盛岡市中津川の事例から－」 辻 盛生氏（岩手県大総合政策）

(2)「岩手県の水環境の現状について」

吉田幸司氏（岩手県環境生活部環境保全課）

(3)「化学物質の生態リスク評価」

寺崎正紀氏（岩手大人文社会科学部）

(4)「北上川五ダムの水質に関する話題」

重茂和志氏

（国交省北上川ダム統合管理事務所）

(5)「盛岡市水道事業における災害対策」

立花祥一氏（盛岡市上下水道局）

(6)「浄化槽における温室効果ガスの排出状況について」 稲村成昭氏（岩手県浄化槽検セ）

(7)「岩手・青森県境産業廃棄物不法投棄現場における1,4-ジオキサン浄化対策」 吉田敬幸氏

（岩手県環境生活部廃棄物特別対策室）

5. 支部研究発表会

開催日：2019年2月9日（土）

場 所：東北工業大学八木山キャンパス1号館

* 第11回廃棄物資源循環学会東北支部との共催

参加者：95名

内 容：口頭発表およびポスター発表・懇親会は各会場で行い，口頭発表について廃棄物資源循環学会と合同で優秀発表賞を選出。

【一般部門】

• 赤崎千香子氏（宮城県保健環境センター）

「AOD試験を活用し，魚類へい死の主原因物質のアルミニウムを特定した事例」

【大学院生部門】

• 西山雄也氏（東北大院環境科学研究科）

「MDI, BD, PTMG組成の異なるポリウレタンエラストマーの熱分解」

• 野中健太郎氏（東北大院工学研究科）

「底生動物のトロフィックマーカーを同化した捕食性魚類体内組成の応答」

• 佐藤真純氏（東北大院環境科学研究科）

「硫黄を含むスーパーエンジニアリングプラスチックの熱分解および熱酸化分解の解析」

【学部生・高校生部門】

• 阿部哲也氏（鶴岡工高専）「ニセアカシア間伐材の炭化物に対するパラジウムイオンの吸着挙動」

• 佐藤涼香氏（仙台二華高校）「トンレサップ湖における水上集落への雨樋設置と住民の意識の変化」

• 梶目百香氏（仙台二華高校）「アンコールクラウ村の井戸水の状況とその浄化方法の工夫」

6. 研究会活動

• 人工湿地研究会

第13回人工湿地ワークショップ2018 in 郡山（郡山（西会津・湖南）

～人工湿地の生活排水処理への適用に向けて～

開催日：2018年9月10日（月）～11日（火）

共 催：（公社）日本水環境学会北海道支部，日本大学工学部

後 援：郡山市上下水道局

協 力：Dana village

発表会会場：日本大学工学部54号館

参加者：57名（現地見学会参加者数：48名）

場 所：現地研修会・講演会

• 9月10日：現地見学会①

• 湖南町：湖南浄化センターの下水を浄化する花壇型人工湿地

• 西会津町：宿泊施設（Dana Village）のトイレ排水を浄化する花壇型人工湿地

• 9月11日：事例研究発表会・現地見学会②

• 現地見学会：日大の学食排水を浄化する花壇型人工湿地

汚水をその場で浄化する洗浄水自浄型トイレシステム

• 事例研究発表会（発表件数：11件）

• 水辺のすこやかさ指標研究会

開催日：2018年11月30日（金）

場 所：日本大学理工学部

主 催：（公社）日本水環境学会東北支部水辺のすこやかさ指標研究会・関東支部

共 催：日本大学理工学部

参加者：69名

内 容：

《基調講演》

『水辺のすこやかさ指標に係る環境省の取組』

環境省水・大気環境局水環境課 中山裕貴氏

《第1部》これまでの取り組みの紹介

「行政」 八王子市水再生課 三宅智之氏

「市民団体」 富山県「環の会」 中島晴美氏

「市民団体」

横須賀「水と環境」研究会 高橋弘二氏
「小学校」

北九州ウォーターサービス 原口公子氏
「大学」 信州大学工学部 松本明人氏
「大学」 日本大学理工学部 小沼晋氏

《第2部》さらなる普及へ向けて

「東北支部における水環境健全性指標のための情報共有プラットフォームの取り組み」

青森大学・青森県 角田均氏・三上一氏
「水環境健全性指標を活用するための『水辺へGO!』」の開発」

(株) 日水コン 下平由美子氏・清水康生氏
「自治体へのアンケート調査結果について」

日本水環境学会関東支部 風間真理氏
《第3部》総合討論

司会：東洋大学・日本水環境学会関東支部長
大塚佳臣氏

・水ものがたり研究会発表会

開催日：2019年3月16日（土）

場所：東北大学工学部人間環境系教育研究棟

参加者：114名

内容：SSH、SGH指定校や大学で行われている講義の成果を生徒や学生が発表する機会を提供し、社会で活躍する研究者や技術者などの意見交換を行った。

先端研究3題紹介の後、7高等学校と1大学で31件のポスター発表、5高等学校と1大学で15件の口頭発表がされ、活発な質疑応答がされた。

7. 「東北・水すまし賞」[東北・水環境保全賞]「みじん子賞」の選考・表彰の実施

・東北・水環境保全賞(水環境文化賞推薦候補)の選考
「本沢地区豊かな地域づくり協議会」(山形県)

活動テーマ「本沢地区の環境保全活動」

・東北・水すまし賞候補の選考

「秋田県美郷町立美郷中学校 総合科学部」

活動テーマ「トミヨ属雄物型の研究～ビオトープと清水の調査から～」

▼関東支部

1. 支部総会

開催日：平成30年6月2日（土）

場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス

内容：活動報告、決算報告、活動計画・予算

2. 幹事会

(1) 第1回幹事会 平成30年5月12日（土）

場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス

(2) 第2回幹事会 平成30年12月14日（金）

場所：山梨大学甲府キャンパス

(3) 第3回幹事会 平成31年3月19日～31日

メール審議

3. 支部主催行事

(1) 特別講演会

開催日：平成30年6月2日（土）14:00～16:00

場所：日本大学理工学部 駿河台キャンパス 1

号館2階122会議室

テーマ：環境DNA調査－その期待と課題－

講演1：「バケツ一杯の水で棲んでいる魚が判る技術：魚類環境DNAメタバーコーディング法の概要と実際」, 宮正樹（千葉県立中央博物館）

講演2：「月1回の定期採水からみえたもの：環境DNA分析の農業水路への適用」, 小出水規行（農業・食品産業技術総合研究機構）

参加人数：80人

(2) 公開シンポジウム

開催日：平成30年11月30日（金）13:00～17:00

場所：日本大学理工学部駿河台キャンパス

テーマ：「水辺のすこやかさ指標」のさらなる普及へ向けて

(3) 支部表彰

水環境保全活動奨励賞：なし

水環境保全活動特別賞：なし

4. その他の活動

(1) 第53回日本水環境学会年会 学生ならびに会員向けランチョンセミナー（共催）

「水環境分野で働く女性たち：いろいろなキャリアパス」（本部男女共同参画推進委員会と共催）

日程：平成31年3月7日（木）12:30～13:20

場所：山梨大学甲府キャンパス

(2) 平成30年度年会（平成31年3月山梨大学）実行委員会への参加

(3) 埼玉県川の再生交流会（平成31年2月2日）ポスター出展

(4) Webを通じた情報発信

・支部幹事によるリレーエッセイの掲載

・行事開催案内等の掲載

▼中部支部

1. 支部役員会

○第1回

開催日時：平成30年5月1日（火）～11日（金）

手段：メールによる書面決議（承諾17名／24名）

議題：(1)平成30年度支部役員補充等

(2)その他（総会提出議題について）

○第2回

開催日時：平成30年12月14日（金）～19日（水）

手段：メールによる書面決議（承諾20名／24名）

議題：平成31年度事業計画（案）および収支予算（案）

2. 支部総会

開催日時：平成30年5月18日（金）11:30～12:00

場所：労済会館2階第1研修室（石川県金沢市）

出席者：15名（支部長、幹事等含む）

議題：(1)平成30年度支部役員補充等

(2)平成29年度事業報告および収支決算報告

(3)平成30年度事業計画（案）および収支予算（案）

(4)（公社）日本水環境学会中部支部規定の一部改定（案）

3. 施設見学会・支部研究発表会等

【施設見学会】

開催日時：平成30年5月18日（金）13:00～17:10
場 所：①七ヶ用水大水門等、②白山頭首工、③
白山比咩神社（石川県白山市）
参加者：20名（非会員学生含む）
内 容：①七ヶ用水取水の変遷を学ぶ・大水門お
よび現在の給水口の見学
②頭首工取水口のゲート上に登って見学
③自由見学

【研究発表会および講演会】

開催日時：平成30年11月5日（月）12:00～16:20
場 所：労済会館2階第3研修室および第1研修
室（石川県金沢市）
参加者：71名（個人会員20人、団体会員9人、非
会員42人）
内 容：(1)研究発表会 ポスター発表34題
(2)講演会
講師：国立環境研究所琵琶湖分室長
今井章雄氏
演題：『国立環境研究所30年間、なん
とかなりました！』
(3)研究発表会 表彰
ポスター発表優秀者5名を『中部支部
優秀発表賞』として表彰

4. 支部連絡委員会への出席

○第1回支部連絡委員会

開催日時：平成30年9月5日（水）12:40～13:50
場 所：鳥根大学（鳥根県松江市）
出席者：柿本幹事長、支部担当理事（本部）、支部
担当幹事（本部）、各支部幹事長等

○第2回支部連絡委員会

開催日時：平成31年3月9日（土）12:20～13:20
場 所：山梨大学（山梨県甲府市）
出席者：安田幹事（代理出席）、支部担当理事（本
部）、支部担当幹事（本部）、各支部幹事
長等

▼関西支部

1. 総 会

開催日：平成30年12月11日（火）
場 所：大阪府立男女共同参画・青少年センター（ド
ーンセンター）
内 容：活動、決算、役員、活動予定、予算報告
関西水環境奨励賞、社会・文化賞の表彰式お
よび受賞者講演

2. 理事会

開催日：平成31年1月15日（火）
場 所：アットビジネスセンター大阪梅田
内 容：決算・予算の承認および行事予定大綱の決定

3. 幹事会

平成30年5月11日、7月25日、11月27日、
平成31年1月10日、3月25日に開催

4. 支部講演会

総会と同時に開催。総会・講演会参加者：40名
講演会：「西日本豪雨災害における広島県の被害実態」

広島大学大学院准教授 内田龍彦氏
「洪水の水域生態系への影響」
国土交通省土木研究所
自然共生研究センター研究員 森 照貴氏

5. 研究部会活動

川部会の活動を行った。
川部会：「関西の川歩き」の出版、月例会の開催、川歩
き、「環境技術」誌連載等。

6. 見学会

開催日：平成30年11月2日（金）
内 容：メタン発酵実証実験施設（滋賀県草津市北山
田漁港）、沖島浄化センター（滋賀県近江八幡
市）、ラ・コリーナ近江八幡（たねや・クラブ
ハリエ）を見学。

参加者：29名

7. 支部表彰の実施

関西水環境賞、奨励賞、社会・文化賞の三賞を公募、
選考し、各賞の受賞者を決定した。総会において表彰式、
および受賞者講演を行った。

選考委員会：平成30年10月23日、10月30日

表彰委員会：平成30年11月21日

表 彰 式：平成30年12月11日

受賞者

関西水環境賞：

石川宗孝氏（大阪工業大学名誉教授）

一瀬 論氏（滋賀県琵琶湖環境科学研究センター）

奨励賞：

東 剛志氏（大阪薬科大学）

櫻井伸治氏（大阪府立大学）

社会・文化賞：琵琶湖博物館うおの会

8. 支部機関誌の発行

支部ニュースレター「かんすいNo.22」の発行。

9. 支部研究助成の実施

学会発表の支援制度を創設。希望者を募集、選考し、
対象者を決定した。

採択者：吉田 弦氏（神戸大学大学院特命助教）

会議名：第53回日本水環境学会年会

▼中国・四国支部

1. 支部幹事会・総会

日 時：平成30年5月18日（金）
場 所：県立広島大学サテライトキャンパス広島
平成29年度の事業報告、決算、会計監査報告につ
いて幹事会、総会において審議の結果、承認された。ま
た、平成30年度の支部役員案、事業計画案、予算案につ
いても幹事会、総会において審議の結果、承認された。

2. 地域分科会・講演会

1) 大気環境学会・日本水環境学会・廃棄物資源循環
学会中国四国支部合同講演会

日 時：平成30年5月18日（金）

場 所：県立広島大学サテライトキャンパス広島

「今 我々の環境はどうなってる？」と題し
て3件の依頼講演を実施

2) 第53回水環境フォーラム山口

共 催：山口県環境保健センター

日 時：平成30年9月1日（土）

場 所：山口大学工学部 D 講義棟 2 階 D21 講義室
5 件の一般公演および 2 件の特別講演
(1. 「アメリカ南東部における海草分布と回復手法」 宇部工業高等専門学校 杉本憲司氏, 2. 「火災が頻発するインドネシア泥炭地域を対象としたアクションリサーチとドローンの活用」 京都大学 甲山治氏) を実施

3) 日本水環境学会中国四国支部講演ミニシンポジウム
テーマ：アジアの水環境保全のためのシステムと技術
主 催：化学工学会環境部会
日 時：平成 30 年 11 月 27 日 (火)
場 所：広島大学工学部 A4 棟 131 号室
11 件の招待公演を実施

4) 第 17 回水環境フォーラム in 岡山
共 催：(財) おかやま環境ネットワーク
日 時：平成 30 年 12 月 8 日 (土)
場 所：オルガ 5 階会議室「スカーレット」
岡山市北区奉還町 1-7-7
「金属を含む排水の処理と課題、そして再利用」と題して 2 件の依頼講演を実施

5) 第 54 回 水環境フォーラム山口
共 催：全国環境研協議会中国・四国支部
山口県環境保健センター
日 時：平成 31 年 1 月 17 日 (木)
場 所：山口県庁 1F 視聴覚室
4 件の一般公演および 2 件の特別講演 (1. 講演者：国立感染症研究所 黒田誠氏, 講演題：ワンヘルスに資する環境薬剤耐性菌研究の現状と本邦の環境モニタリングの取り組み, 2. 講演者：山口大学 赤松良久氏, 講演題：環境 DNA 研究の最前線と今後の展望) を実施

3. 研究奨励賞の表彰

1 名の推薦があり表彰した。
野本直樹 氏 宇部工業高等専門学校物質工学科

4. 中国・四国支部水環境活動賞の表彰

1 件の推薦があり表彰した。
堂々川ホテル同好会

5. ニュースレターの発行

日本水環境学会中国・四国支部ニュースレター (Vol. 20_1~6) をメールで配信

6. 第 21 回日本水環境学会シンポジウム

日 時：平成 30 年 9 月 4 日 (火), 9 月 5 日 (水)
場 所：島根大学松江キャンパス
参加者：426 名
内 容：研究委員会セッション (20 件), 本部企画 (2 件), 若手研究紹介 (オルガノセッション

ン), 年間優秀論文賞 (メタウォーター賞) 受賞者講演, 特別講演会, 企業展示, ランチョンセミナー等

※詳細は, 学会誌 Vol.42 (A), No.1 (2019) に掲載
7. 特別講演会 (第 21 回日本水環境学会シンポジウムにて開催)

日 時：平成 30 年 9 月 5 日 (水)

参加者：115 名

テーマ：中海・宍道湖の現状と課題

講演 1 「宍道湖・中海の水質の推移と水質に影響を与える因子の解明」

島根県保健環境科学研究所 神谷 宏 氏

講演 2 「宍道湖で起こった突発的な水草繁茂の現状と課題」 島根大学 國井秀伸 氏

※詳細は, 学会誌 Vol.42 (A), No.1 (2019) に掲載

▼九州沖縄支部

1. 役員会および幹事会

・第 1 回役員会

開催日：平成 30 年 9 月 13 日 (木)

場 所：福岡市保健環境研究所

内 容：次年度の活動計画と予算, 役員構成について, その他

・第 2 回役員会

開催日：平成 30 年 12 月 5 日 (水)

場 所：福岡県保健環境研究所

内 容：支部研究発表会, 次年度支部役員構成, その他

・第 3 回役員会

開催日：平成 31 年 2 月 27 日 (水)

場 所：沖縄県市町村自治会館

内 容：支部活動報告, 次年度支部役員構成, その他
※役員会・幹事会・各種委員会審議は, 随時, 電子メールにより実施した

2. 支部研究発表会, 総会および見学会

開催日：平成 31 年 2 月 27 日 (水), 28 日 (木)

場 所：沖縄県市町村自治会館

内 容：研究発表会 (口頭発表 31 件) 約 70 名参加, 総会, 見学会 (九州・沖縄の水環境を知ろう ~ 亜熱帯島嶼の水環境の現状と取り組み ~)

3. 支部ニュースレターの発行

No.27 (平成 30 年 6 月)

4. 水環境総合指標研究補助事業

大分高専の高見先生を中心に福岡県内 3 河川の調査 (水辺のすこやかさ指標 (みずしるべ) による調査実施)。

5. 支部表彰

支部研究発表会学生優秀講演者表彰：2 名受賞